

「敷き布団・毛布」洗濯ガイド



● 洗えるお布団

- ・ 化繊の布団
- ・ 化繊の毛布

※ 化繊布団は裏地までしっかりキルティングされていればOK



● 洗わず乾燥のみがよいお布団

- ・ 和布団（中綿がかたよったり、縮みます）
- ・ 羊毛の布団・毛布（かたよったり、縮みます）



【失敗例】

「羊毛 50%・ポリエステル 50%」の敷布団。

丸洗したら、かたより・縮みが生じました。

敷き布団 の賢いお洗濯方法

まず「大型の洗濯乾燥機」で洗濯乾燥



当店の洗濯乾燥機は、中型機（家庭機の容量 3 倍）1,000 円

と、大型機（家庭機の容量 5 倍）1,600 円との 2 種類あり、

どちらも洗濯 25 分と乾燥 35 分の計 60 分作動しますが、

敷布団は、大型機（1,600 円）で 1 枚ずつ洗濯・乾燥することをお勧めします。



そして「特大型の乾燥機」で追加乾燥

一般の洗濯物は乾燥の際にドラムの回転でばらけて温風が行き渡るので 35 分でしっかり乾くのですが、敷布団は厚くて中心部に温風が行き渡り辛いです。

敷布団の中心部や端が半乾きの時は、特大型の乾燥機に入れ替えて追加乾燥して下さい。6分 100円です。



しっかり乾かさないとダニ・臭いの原因になってしまいます

このポリエステル 100%のシングル敷布団の場合、1,800円（1,600円+追加乾燥 200円）で、ふんわりカラカラになりました。

